



田中愛治総長 挥毫

気軽に参加できる交流の場を

6年度総会は来賓もお招きし、5年ぶりに完全開催



会長 大谷光弘
(昭46商)

5年ぶりに制限なく自由に交流できた6月の総会において、会長に選任されました大谷と申します。10年以上の校友会代議員の任期終了を控えてお役御免と考えていますが、この度は思いもよらず我孫子稻門会の会長という大役を仰せつかり、重責に身震いする思いであります。継続的的な会員数減少という大きな課題を食い止め、会の継続

願いする次第です。記録によりますと、2000年の設立時に112名だった会員数は、2007年に283名と僅か7年で2・5倍以上に増加しました。しかし

ながら、翌年からはほぼ毎年減少を続け2024年には140名と最大時の半分以下に減少しています。

この原因は高齢化やご逝去による退会、校友会のような任意団体への加入意識の変化、さらにはコロナ禍での同好会を初めとする会合の制限など

で集まる機会の減少などが挙げられます。この継続的な減少を何とか歯止めを掛けたいのです。

具体的には月並みではあります、まずは既存同好会活動の活発化や新規分野の追加

により、多くの会員の皆様が気楽に参加できる機会の増強を図りたいと考えています。手始めにワセオケ（早稲田交響楽団）などレベルの高いアマチュアオーケストラの演奏や能楽などをご家族と一緒に楽しむ芸術を愛好する会（仮称）の設立を検討中です。次に総会で重点施策として提案して賛同いただいたホームページの開設です。パソコンだけでなくスマホからも簡単に閲覧や投稿を可能にして会員相互の情報共有と交流活性化を図り、更に非会員の市内居住校友への窓口として働きかけを強化し、会員数の増強を計って参ります。

上記にあげた活動が効果を上げるために、会員の皆様の積極的な参加が必須であることは言うまでもありません。何卒ご協力を賜りたく重ねてお願い申し上げます。

令和5年度収支決算

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

収入	金額	支出	金額
年会費	378,000	会員募集費用	1,092
		総会開催費用	261,749
総会会費	138,000	新年会費用	179,748
		企画事業費	-
新年会会費	152,000	会報発行費	13,355
		部会補助	10,000
企画事業会費	-	支部活動費	18,000
		交際費	111,394
祝い金	-	通信費	41,871
		事務費	60
受取利息等	8	会議費	10,770
		交通費	1,316
		事務用消耗品費	2,629
		寄付金	50,000
合計	668,008	合計	701,984
前年度繰越金	678,126	特別勘定繰入（30周年記念事業）	50,000
収入合計	1,346,134	次年度繰越金	594,150

令和6年度収支予算

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

収入	金額	支出	金額
年会費	378,000	会員募集費用	-
		総会開催費用	380,000
総会会費	315,000	新年会費用	190,000
		企画事業費	30,000
新年会会費	175,000	会報発行費	20,000
		部会補助	20,000
企画事業会費	30,000	支部活動費	38,000
		交際費	120,000
祝い金	100,000	通信費	45,000
		事務費	5,000
支部補助金	-	会議費	15,000
		交通費	10,000
受取利息	8	事務用消耗品費	10,000
		寄付金	50,000
		ホームページ作成費用	250,000
		合計	1,183,000
合計	98,008	特別勘定繰入（30周年記念事業）	50,000
前年度繰越金	594,150	支出合計	1,233,000
収入合計	1,592,158	次年度繰越金	359,158

▼ 令和6年度総会報告 ▲

令和6年度我孫子稻門会定
期総会は、6月22日（土）午
後1時からイトーヨーカドー
我孫子南口店3階、アビイホ
ールで開催した。

会員のみで開催した第一部

の総会には44名が出席。白
戸章雄会長が議長を務め、3
件の議案を審議した。
議案1、令和5年度事業報
告、収支決算、監査報告では、
コロナ禍による3年間の自粛
期間を経て、同好会をはじめ、
様々な活動の再開が報告され

た。議案2令和6年度事業計
画、収支予算では、会員相互
の情報共有と市内校友への情
報発信の強化を目的に、重点
事業としてホームページの整
備とそのための予算計上が提
案された。（決算、予算は左表
ホームページ事業の概要は次
頁）。

議案3役員改選では、2期
会長の大谷光弘氏を、海老原
美宣幹事長に代わり新幹事長
には、吉田哲氏を選任する案
が提案された。（役員一覧は次
頁）。以上3件の議案について
は、すべて異議なく承認され
た。

第二部の市民公開講演会に
載

は、会員に加え、5年ぶりに
お迎えした大学や近隣稻門会
の来賓12名、市民53名の
計109名が参加。

当会監査役で弁護士の木野
綾子氏が講師となり、「元裁判
官の弁護士による『高齢者の
財産管理』」を演題に講演会を行った。

（講演会の内容は、5面に掲

◆令和6年度役員



個人情報保護の見地から

マスキング

第三部 猥親会

乾杯の音頭でスタートした。

今年度は5年

ぶりにビュッフ

形式で開催し

たことから、各テーブルを囲

み歓談の輪が広がった。

最後は、吉田哲新幹事長の指揮のもと参加者全員で「都の西北」を熱唱、盛会のうちに会を終了した。

披露の後、会員で能楽師の深津紘氏(昭42法)が謡曲「高砂」を披露し会場の雰囲気を一気に盛り上げ、瀧口明監査役の



ホームページを立ち上げ

幹事長
吉田 哲



令和6年度の目玉事業として我孫子稲門会ホームページ(以下HP)を立ち上げることとなりました。

これは、個人に情報・更新が集中してHPの継続が困難となつた周辺稲門会HPの反省を踏まえて、会員皆様の協力をもつて維持継続できる形態を整えることでHPの充実を目指したものであります。

また、HPを通して新規会員の増加を目指すものであります。

さる8月25日に専門業者とキックオフミーティングをおこなつたところ、新規会員の増加、会員交流の活性化の

為には、現会員の皆様の一層の交流の活性化とそれをHPに反映させていただくお手伝いが必須であります。(具体的には、同好会毎にバナーを立ち上げ、こまめな更新をお願い致すこととなるかと思います。)

また、外部検索エンジンからのアクセスを増やして、交流の輪を広げていく事も摸索中です。

一例として、匿名を前提にA表 学部・卒業年度 B表 卒業年度・業界 C表 学部・業界 のマトリックスを作成、維持管理していくことにより、交流の輪を広げ一助とする事も考えておりますので

皆様には、紙ベースでアンケートにご協力願うこととなるかと思います。

これをもつて市内在住・早稲田OBOGの枠を少し緩めて、早稲田大学・我孫子市に関心を持っていただいている方々との交流の輪を広げていく一助となればと考えるところであります。



我孫子稻門会25周年記念講演会
「高齢者の財産管理」を聴いて

村上智雅子（昭43文研）

時折小雨のバラつく梅雨の
半ば、平成6年6月22日に

公開講演会が、いつものイトヨーカドーアビイホールで開かれました。講師は当会監査役の木野綾子さん。木野さんは平成6年早稲田大学政治経済学部卒業後、平成9年に裁判官として任官。民事、

士となつた三淵嘉子に相似たところがあるため、また題目の「高齢者の財産管理」という差し迫つた身近なテーマのためもあり、年配の女性の方が多く参加され、109名の盛況となりました。

木野さんは、ゆっくりと滑舌の良い聞きやすい声で、準備万端整った映像を駆使され具体的に財産管理の留意点について話されました。（写真上）

終了後、何人かの方から、幾つかの感想が届きました。「大変役に立った講演で、出席して良かったと思います。木野さんのお話のペースも重のトーンも聞きやすくよく分かりました」とか「遺産相続の控除額が3000万プラス一人800万円ということを初めて認識しました」等々。

東京、土浦、豊橋、千葉の各裁判所に赴任。平成22年に千葉地方裁判所を最後に退官し、弁護士登録（第一東京弁護士会）。平成28年に「法律事務所キノール東京」を開設し、現在は弁護士7名体制となる。得意分野は相続、労働事件（経営）、不動産関係等。令和6年度は、第一東京弁護士会の副会長及び日本弁護士連合会の常務理事を務めている。我孫子市白山在住。

れを取り消す方
文研) 法、また家族と
して気を付けろ
ことなどに至るまで懇切丁寧
に説明されました。

木野さんの講演会で得た示唆や知識をお互いの体験のうちに生きる知恵に変え、「各自のレジリエンス（復元力・生き抜く力）を信じて、前向きに希望をもつて年を重ねたいもののです。

【木野綾子氏略歴】



感商法、不需要
な大量販売等)
を列举しながら

これから老齢化に向けて病気や認知症などの不安を抱える私たちは、まだまだ人生百年といわれる時代を生き抜かなければなりません。今回の木野さんの講演会で得た示唆

ながら 25周年記念に相応しい集いとなりました。ふと『早稲田の栄光』の「重ね来し歴史尊く、受け継ぎて輝く早稲田」の歌詞の一部が胸に迫つてきました。

4年ぶりに女子会を開催

平林清江（平19文・科目履修）



令和6年10月1日発行

我孫子稻門会

▼開催日	令和5年11月24日(金)午前11時30分～午後2時
▼会場	ランコントル
▼参加者	片倉みつ子・佐々木節子・佐藤厚子・田中由紀・浜崎慶子・村上智雅子・平林清江（7名）
▼特別参加者	山本弘之・海老原美宣（2名）
▼議題	・参加者の自己紹介 ・早稲田大学の現状 ・学生の支援（大学グッズを買つて学生を支援しよう） ・我孫子稻門会会員数の推移 ■資料 ・女子会参加者・特別参加者名簿

（前回は令和元年開催）を余儀なくされたが、5年度は無事開催の運びとなった。そこで、今回初めての試みとして、海老原氏・山本氏のお二人に特別参加をお願いし、有意義なお話を拝聴することが出来た。また、工夫を凝らした資料や、大学グッズの現物も用意して頂いた。

ランチは、例年通りランコントルさん心づくしのお料理であつたが、無言で食さねばならず、これは残念なことであつた。

食後は、コーヒーとお菓子を頂きながらのフリートークで、マスクを付けなおしてのお会いとなつたが、大変な盛りあがりを見せた。

まだまだ、マスクと縁の切れない、コロナの余波はある



写真は右列手前から村上智雅子・浜崎慶子・片倉みつ子・佐藤厚子・山本弘之 左列手前から田中由紀、佐々木節子、平林清江

ものの、楽しい会合となつた。令和6年度も無事開催が叶い、会員個々の親睦をより深められるよう心に期しての閉会となつた。

皆さまのご協力誠に有り難うございました。

現在、我孫子稻門会には以下の同好会があり活発に活動しています。連絡先は次のとおりです。気軽にお問合せください。

ゴルフ会 杉本勝則 [Redacted]	食べ歩きの会 大塚紀年 [Redacted]	早稲田スポーツを応援する会 実松靖之 [Redacted]	囲碁会 高橋 実 [Redacted]
カラオケ会 永田堅志郎 [Redacted]	麻雀会 大塚紀年 [Redacted] 高橋 実 [Redacted]	史跡巡り同好会 田中由紀 [Redacted]	女子会 村上智雅子 [Redacted]

令和6年度千葉県稲門祭報告

副会長 山本弘之（昭51商）



令和6年年6月
30日 千葉県稲門祭が東京ベイ幕張ホールで開催されました。第一部は

小澤隆生氏（前ヤフー株式会社代表取締役社長）の講演。演題は「事業成功のポイント～楽天イーグルス、PayPay立ち上げから考える成功のポイント」でした。

大学卒業後インターネットに賭け起業せざるを得なかつた理由、楽天がプロ野球参入の年、戦績はリーグ6位にもかかわらず、興行成績が1位であつた理由等すべてが明快で説得力があり、参加者も前のめりで聞いていました。同氏は母校で学生に企業立上げの指導もされているとのこと。今後ますます早稲田から起業家が増えると予想されます。

第二部は支部長、校友会代表の挨拶に引き続き田中愛治（写真上）大学を総長の挨拶。（写真上）大学を

の講演。演題は「事業成功のポイント～楽天イーグルス、PayPay立ち上げから考える成功のポイント」でした。

最後は応援団指揮のもと、「早稲田の栄光」「早稲田大学校歌」を全員で合唱し、エールを高らかに送り、お開きとなりました。（写真下）

今回の開催はこれまでの秋開催ではなく6月の開催となつたこと、各稲門会は自分たちの総会開催で忙しかったこと等の理由で例年より参加者が若干少なかつたのが残念でしたが若干少なかつたのが残念でした。当我孫子稲門会からは8名の参加で少し寂しかったです。来年は大勢で参加をいたしました。

地区別校友数・会員数・地区委員一覧

地区	校友	会員	地区委員	地区	校友	会員	地区委員
布佐・布佐西町・都	20	3	個人情報保護の見地からマスキング	白山2丁目	19	0	個人情報保護の見地からマスキング
布佐平和台1丁目	6	0		白山3丁目	25	3	
布佐平和台2～7丁目	26	7		船戸	28	4	
南新木	8	1		台田	27	3	
新木・新木野	28	0		久寺家	30	7	
下ヶ戸	10	0		つくし野1丁目	23	1	
古戸・中里	11	0		つくし野2丁目	19	0	
日秀	6	2		つくし野3丁目	48	7	
中峠	22	3		つくし野4丁目	7	0	
中峠台	6	1		つくし野5丁目	19	6	
都部・岡発戸	8	1		つくし野6丁目	24	2	
湖北台1～5丁目	33	3		つくし野7丁目	18	4	
湖北台6～10丁目	32	4		並木	35	6	
栄	22	4		我孫子1～4丁目	109	10	
泉	30	4		我孫子（上記以外）	2	0	
天王台	61	6		根戸	32	0	
東我孫子	27	6		青山	4	0	
高野山	31	3		青山台	56	9	
若松	36	5		南青山	4	0	
寿	44	8		柴崎台	26	5	
本町	5	0		柴崎	3	1	
緑	19	1		市外（東京、松戸、柏）		5	
白山1丁目	32	5		合計	1,081	140	

「校友」は令和6年4月8日現在の早稲田大学校友会登録者

「会員」は令和6年4月1日現在の我孫子稲門会登録者

我孫子稻門会会員名簿

令和6年4月1日現在 140名

個人情報保護の見地から

マスキング

コロナ禍前の日常をほぼ取り戻した昨今です。

コロナ禍前の交流に戻すのではなく、さらに発展させていく事が、今年度の使命と考えています。そのためには
1 「運転できる」ホームページの立ち上げ。
2 同好会活動の活性化。
3 基盤を低くして、どんどん新しいネットワークを作る。を目指していく端緒として、会報をお届けします。
当該会報に限らず我孫子稻門会のあらゆる事柄に対しても皆様のご意見をお寄せ下さい。

我孫子稻門会事務局
幹事長 吉田 哲

編集後記

